学生が修得すべき知識及び能力に関する情報

医学部

Ⅰ．診療技能・患者ケア，医学的知識
科学的根拠に基づいた医療・医学研究を行うための基礎、臨床の医学的知識を有し、体系的に理解し説明できる。それを応用し、基本的な診察・手技を適切に実践できる。

Ⅱ．医療安全
医療安全の重要性を理解し、適切に実践できる。感染予防対策の適切な方法・プロセス、問題を起こしやすい状況とその対応を理解し実践できる。

Ⅲ．チーム医療，コミュニケーション
チーム医療や患者の抱える問題を理解し、医療チームの一員として適切に多職種と連携することができる。他者と信頼関係を構築することができ、良好なコミュニケーションがとれる。

Ⅳ．医療の社会性
行動科学、社会医学、地域医療のシステム、プライマリ・ケアを理解したうえで、患者・国民のニーズを認識し、必要な医療と医療制度を概説できる。

Ⅴ．倫理とプロフェッショナリズム
医の倫理・生命倫理、患者の権利・立場と心理を理解し、高い倫理観・適正な態度を身につけている。倫理・法律に反しない行動ができ、医療人・研究者としての責任感をもって行動できる。

Ⅵ．自立的学習能力，順天堂大学医学部で学んだ者としての誇りと責任
順天堂大学で学んだ者として、生涯にわたってアクティブに自分の目標に向けた学習をする不断前進の態度・習慣を身につけ、医の歴史や健康に与える運動の影響を理解し、他を思いやり慈しむ心（学是「仁」）を持った行動ができる。
グローバル化する国際社会において医学・医療の分野で国際的に活躍できる語学力、医療能力、未来を切り開く人間性溢れる豊かな教養を有している。

スポーツ健康科学部

1．スポーツ健康科学に関連した幅広い知識を基礎とした教養
2．スポーツ又は健康に関わる分野で指導的な役割を果たすための高い倫理観
3．グローバル社会において連携や協働を促進するためのコミュニケーション能力とリーダーシップ
4．社会や環境の変化に対応し、自ら課題を見つけ、スポーツ健康科学分野における専門的な知識又は技能をもとに課題を解決できる能力

医療看護学部

1. 豊かな感性、教養及び高い倫理観を備え、他を思いやり、慈しむことのできる能力
2. 個人、家族及び地域社会の人々それぞれの健康レベルに応じて知識・技術を駆使し、エビデンスに基づいた看護を実践できる能力
3. 関連分野の人々と協働して、看護職者の役割を果たしていくために必要な人間関係を構築できる能力
4. グローバリゼーションが進む現代社会に柔軟に対応でき、多様な価値観を理解し、適切な判断と問題解決ができる能力
5. 自己の知識、技術、態度を自ら評価し、他者からの評価も謙虚に受けとめ、探求心を持って自己研鑽できる能力

保健看護学部

1. 他への思いやり、慈しむ心、高い倫理観を備え、良好な人間関係を築くことができる能力
2. 保健医療福祉において、科学的根拠に基づき看護を実践し、多職種と連携、協働できる能力
3. 情報化・グローバル化する社会で看護職者としての役割を担うために、豊かな教養・国際的視野を持ち、異文化を理解する能力
4. 看護学領域における課題を明確化し、科学的な方法を用いて、問題解決の道筋を構想する能力
5. 専門職者として自律的に研鑽し続け、専門性を発展させる能力

国際教養学部

1. グローバル化が進む国際社会において、人間そのものとその社会的・文化的な営みを総合的に理解し、人間と社会、自然と科学、生命と健康、世界と日本を含む国際教養学に関連する広範な分野にわたる知識を修得し、それらを統合して活用する能力
2. 自分とは異なるアイデンティティを持つ人間や文化を理解する心を涵養し、多様性を尊重するとともに、寛容さを持って相互交流を図る能力
3. 母語及び母語以外の言語（外国語）でのコミュニケーション能力を駆使し、多様な人々と繋がり、自らの考えを論理的に説明し、相互の関係を築く能力
4. グローバル市民として活躍するための基盤となる国際的な教養に加え、文化の違いを超えて活躍できる専門性（異文化コミュニケーション、グローバル社会、グローバルヘルスサービスの三領域）を備え、人類が直面する問題を発見し、解決策を探る多面的かつ柔軟な思考力と行動力

保健医療学部

＜保健医療学部共通＞

1. 人間尊重の理念と高い倫理観を持ち、豊かな人間性を備えて人間の生活と健康状態における普遍性と多様性に強い関心と深い理解を示し、社会に貢献できる能力
2. 医学・医療に係る基本的知識を身につけるとともに、自己の専門分野における科学的根拠に基づいた体系的な専門的知識を修得し、実践能力を発揮することができる能力
3. 自己の専門分野に対する向上心と研究心を持ち、生涯を通して継続して自己研鑽に励み、自己成長していく能力

＜理学療法学科＞

1. 人間の生命・人権を尊重し、高い倫理観と豊かな人間性を備え、社会に貢献できる能力
2. 理学療法を必要としている人々を全人的に理解する能力
3. 人体の機能や構造及び疾患の病態に応じた診断・治療を理解し、人々の健康・疾病・障害に対する観察力や判断力が身に付いている
4. 理学療法学を必要としている人々に対して、科学的根拠に基づき理学療法を実践できる能力
5. 理学療法学に対する向上心と研究心を持ち、生涯に亘って主体的に継続して学修に取り組むことができる能力

＜診療放射線学科＞

1. 人間の生命・人権を尊重し、高い倫理観と豊かな人間性を備え、社会に貢献できる能力
2. 放射線技術を必要としている人々を全人的に理解する能力
3. 人体の機能や構造及び疾患の病態に応じた診断・治療を理解し、人々の健康・疾病・障害に対する観察力や判断力が身に付いている
4. 放射線技術の対象及び目的について理解し、健康や障害の状態に応じて科学的根拠に基づく放射線技術を実践できる能力
5. 放射線技術学に対する向上心と研究心を持ち、生涯に亘って主体的に継続して学修に取り組むことができる能力

医療科学部

＜医療科学部共通＞

1. 人間尊重の理念と高い倫理観を持ち、豊かな人間性を備えて人間の生活と健康状態における普遍性と多様性に強い関心と深い理解を示し、社会に貢献できる能力
2. 良質な医療を提供するうえで求められる、患者や他の医療職者に対して適切にコミュニケーションできる能力
3. 医学・医療に係る基本的知識を身につけるとともに、自己の専門分野における科学的根拠に基づいた体系的な専門的知識を修得し、実践能力を発揮することができる能力
4. 自己の専門分野に対する向上心と研究心を持ち、生涯を通して継続して自己研鑽に励み、自己成長していく能力

＜臨床検査学科＞

1. 人間の生命・人権を尊重し、高い倫理観と豊かな人間性を備え、社会に貢献できる能力
2. 他者の思いや考えを理解し、良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力
3. 人体の機能や構造及び疾患の病態に応じた診断・治療を理解し、人々の健康・疾病・障害に対する観察力や判断力が身に付いている
4. 臨床検査及び周辺領域に関する専門的知識と医療技術を持ち、科学的根拠に基づいた有効な臨床検査を実践できる能力
5. 臨床検査学に対する向上心と研究心を持ち、生涯に亘って主体的に継続して学修に取り組むことができる能力

＜臨床工学科＞

1. 人間の生命・人権を尊重し、高い倫理観と豊かな人間性を備え、社会に貢献できる能力
2. 他者の思いや考えを理解し、良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力
3. 人体の機能や構造及び疾患の病態に応じた診断・治療を理解し、人々の健康・疾病・障害に対する観察力や判断力が身に付いている
4. 医療機器の高度化・多様化に対応し、科学的根拠に基づいた医療機器の管理・操作・保守・点検を実践できる確実な専門的知識と技術
5. 臨床工学に対する向上心と研究心を持ち、生涯に亘って主体的に継続して学修に取り組むことができる能力

健康データサイエンス学部

1. 学是「仁」の精神に基づき、幅広い教養に裏付けられた豊かな人間性と高い倫理観、グローバル社会におけるコミュニケーション能力や国際的視野という国際性を備え、社会に貢献できる能力
2. データサイエンスの基礎となる数理統計、コンピュータサイエンス等の学修して身につけたデータの収集・加工・分析・解析等、データサイエンスに関する専門知識と技術
3. データサイエンスの専門知識と技術を応用して健康・医療・スポーツ領域において新たな価値を生み出すために必要となる健康・医療・スポーツ領域を理解するための基本的な知識
4. データサイエンスの専門知識と技術を応用して健康・医療・スポーツ領域における課題解決の方策を考案・提言し、新たな価値やサービスを生み出すことができる実践能力
5. 健康・医療・スポーツ領域の専門性を有する人達と円滑なコミュニケーションを図り、協同して現場での課題に対応することができるプレゼンテーション能力
6. 健康・医療・スポーツ領域におけるデータサイエンスに興味や関心を持ち続け、自律的な学修を継続して自己成長する態度

薬学部

1. 医療人として豊かな人間性と高い責任感と倫理観を持ち、生涯に渡りアクティブに自分の目標に向けた学習をするための不断前進の態度・習慣を身につけ、他を思いやり慈しむ心（学是「仁」）を持った行動ができる。
2. 幅広い教養とグローバル化に対応できる国際感覚を持ち、他者と信頼関係を構築することができ、良好なコミュニケーションがとれる。
3. 薬学の社会的位置づけを理解し、社会医学、地域包括ケアシステム、プライマリ・ケアを理解したうえで、地域医療と健康・福祉に果たすべき薬学専門職の役割を概説できる。
4. 科学的根拠に基づいた医療・薬学研究および薬剤師としての職能の基盤となる基礎、臨床の薬学的知識・技能を有し、体系的に理解し説明でき、問題解決のために論理的に思考できる。
5. 薬学専門職として、適切に多職種と連携協働することができ、主体的かつ協調性を持って問題解決を図ることができる。

大学院医学研究科

［医科学専攻（修士課程）］

1. 関連分野の基礎的な理論や概念を理解し、研究に必要な専門知識・技能を身につけている。
2. 専門分野における適切なテーマを設定して研究を遂行できる能力または高度の専門性を求められる職業等に必要な能力を有している。
3. 専門分野の研究における高い倫理観を身につけている。
4. 研究成果を発信できる能力を身につけている。
5. 執筆した修士論文が学術に寄与しうる成果を有している。

［医学専攻（博士課程）］

1. 関連分野の幅広い理論や概念を総合的に理解し、研究推進に必要とされる高度な専門知識・技能を身につけている。
2. 独創的な発想をもとに専門分野における課題発見および問題解決を主体的に推進できる能力または高度の専門性を求められる職業等に活かし指導的役割を果たす能力を有している。
3. 専門分野の研究における高い倫理観を身につけている。
4. 研究成果を国際的に発信し当該分野の研究の発展に貢献できる能力を身につけている。
5. 執筆した博士論文が学術に寄与する優れた研究成果を有している。

大学院スポーツ健康科学研究科

［スポーツ健康科学専攻（博士前期課程）］

1. スポーツ健康科学に関する高度な専門性を必要とする職業に不可欠な広範で深い知識や研究を遂行する能力
2. 高い倫理観を持ち人々の健康で文化的な生活形成に貢献できる実践力と創造力
3. 得られた知識を基に、学問的課題に論理的解答を与えるとともに学問的成果を論理的にまとめ、国際的に発信できる能力

［スポーツ健康科学専攻（博士後期課程）］

1. スポーツ健康科学に関する高度で先進的な専門業務の従事に相応しい独創的かつ妥当な研究を行うことができる能力
2. 高い倫理観を持ち人々の健康で文化的な生活形成に貢献できる実践力と独創性、スポーツ健康科学に関する知識の深化と合わせて真理の探究に向かう真摯な姿勢
3. 国際的視野を持ち、研究成果を国際的に発信し、スポーツ健康科学研究の発展に貢献できる能力や高度の専門性を求められる職業等に活かし指導的役割を果たす能力

大学院医療看護学研究科

[看護学専攻(博士前期課程)]

1. 看護学の専門分野に関する研究に高い倫理観をもって取り組む研究能力
2. 高度な専門性を発揮するために必要な広範な知識を体系化し、質の高い看護ケアが実践できる能力
3. 高度な看護実践、研究・教育活動を通して国際的・社会的に貢献できる能力

[看護学専攻(博士後期課程)]

1. 高い学識及び高度な専門知識・実践能力に基づき、新たな理論構築や看護ケアの開発ができる研究能力
2. 卓越した専門性と倫理観、責任感を有し、指導者、管理者、教育者、研究者として学際的・国際的に、学術交流、保健医療活動に貢献できる能力

大学院保健医療学研究科

[理学療法学専攻（修士課程）]

1. 人体の機能・構造を多面的に理解し、理学療法学に関する研究に高い倫理観をもって取り組み遂行できる能力
2. 理学療法学分野のリーダーや管理者、または教育・研究者としての役割や理学療法学の研究動向を理解し、最新のエビデンスを分析する能力
3. 科学的根拠に裏付けされた理学療法学の専門的知識や技術の基本を応用できる能力
4. 理学療法学分野における問題に対して、体系的に整理し客観的に分析する能力
5.

[診療放射線学専攻（修士課程）]

1. 人体の機能・構造を多面的に理解し、診療放射線学に関する研究に高い倫理観をもって取り組み遂行できる能力
2. 診療放射線学分野のリーダーや管理者、または教育・研究者としての役割や診療放射線学の研究動向を理解し、最新のエビデンスを分析する能力
3. 科学的根拠に裏付けされた診療放射線学の専門的知識や技術の基本を応用できる能力
4. 診療放射線学分野における問題に対して、体系的に整理し客観的に分析する能力

大学院国際教養学研究科

［国際教養学専攻（修士課程）］

1. 論理性や批判的思考力、コミュニケーション能力、データ処理能力などの普遍的な能力を基盤とし、人間性、人間の社会及び人間と生命に関する高度な知識と理解を修得したことを示すことができる。
2. 自ら課題を発見し設定する力、自ら仮説を構築し検証する力、社会的・経済的価値を判断・創出する能力を基盤として、人間性、人間の社会及び人間と生命に関する高度な知識と理解を活用することができる。
3. グローバルリスクが持つ高い不確実性による制約を受けつつも、知識の活用に関する社会的・倫理的責任に配慮した情報に基づいて、異分野の知識を統合し、複雑性を処理し、自己の判断を導くことができる。
4. 多言語・多文化の環境下において、専門家及び非専門家に対して、結論とその根拠となる知識及び論理について、わかりやすく明確に伝えることができる。
5. 複雑化・多様化するグローバル社会に対応するために、生涯にわたり自律的・自主的な形で学習を継続することができる。

大学院医療科学研究科

［臨床検査学専攻］

1. 臨床検査学における高度な専門知識を修得し、科学的根拠に基づいた臨床検査の実践に応用できる。
2. 高度な臨床検査技術を修得し、病態分析や感染分析における実践的な技術を発揮できる。
3. 医療倫理を理解し、臨床検査の実践において高い倫理観と人間性を持って行動できる。
4. 科学的な方法論を用いて研究課題を設定し、検証する能力を身につけ、課題解決に向けた新たな知見を創出できる。

［臨床工学専攻］

1. 臨床工学における高度な専門知識を修得し、医療機器の管理・操作に応用できる。
2. 高度な医療機器技術を修得し、生体医工学や医療機器開発における実践的な技術を発揮できる。
3. 医療倫理を理解し、臨床工学の実践において高い倫理観と人間性を持って行動できる。
4. 科学的な方法論を用いて研究課題を設定し、検証する能力を身につけ、課題解決に向けた新たな知見を創出できる。